

## 第55回栃木県・福島県スキー技術選手権大会 (兼全日本及び北関東大会選考会)

- |               |   |
|---------------|---|
| 1. 主 催        | 栃木県スキー連盟・福島県スキー連盟   |
| 2. 期 日        | 平成30年1月20日(土)～21日(日)  |
| 3. 会 場        | だいくらスキー場 ☎ 0241-64-2121   |
| 4. 本 部        | リゾートイン台鞍 ☎ 0241-64-2011   |
| 5. 大会会長       | 江連隆夫  |
| 6. 大会副会長      | 高根沢春彦、斎藤輝吉、阿久津順夫  |
| 7. 大会委員長      | 斎藤伸幸  |
| 8. 大会副委員長     | 小林英夫  |
| 9. 大会役員       | 新井和夫、篠原 浩、谷津三喜夫、磯正 嗣、剣持孝信、塩澤伸一<br>鈴木 滋、荒井 始、肥塚 靖、分田久貴、萩原秀侑、塚越保之   |
| 10. 組織委員長     | 小林英夫  |
| 11. 組織委員      | 斎藤伸幸、高松守一、  |
| 12. 技術代表      | 新井和夫  |
| 13. アシスタント TD | 芳野哲也  |
| 14. 競技委員長     | 泉 裕之  |
| 15. ジュリー      | 新井和夫、芳野哲也、泉 裕之、斎藤貴次   |
| 16. コース係長     | 磯 正嗣  |
| 17. コース係      | A班 宗川忠貴 B班 渡辺朝生   |
| 18. 主 審       | 斎藤貴次  |
| 19. 計算主任      | 分田久貴  |
| 20. 計算係       | 大島 充、伊澤明己   |
| 21. 審判長       | A班 高野正基 B班 児山将之   |
| 22. 審判員       | 高野正基、児山将之、増淵耕樹、川俣聖寿、神山健樹、加藤康雄、川口 悟<br>足助彰信、斎藤利治、塩生康之、戸塚智子、塚原祐一、後藤知昭、矢野隆司  |
| 23. スタート審判    | A班 渡辺勇太 B班 今泉宏之   |
| 24. 記録員       | 谷津三喜夫、塩澤伸一、塚越保之、肥塚 靖、鈴木 滋   |
| 25. 報道係長      | 剣持孝信  |
| 26. 現地総務      | 荒井 始  |
| 27. 参加資格      | 県内外を問わず今年度SAJ会員登録済みの者で、SAJスキー1級程度以上の技術者であり、傷害保険に加入済みの者。(高校生以下の者は保護者の同意が必要。また、所属する学校長の許可を得ること。)                                  |
| 28. 申し込み      | 平成29年12月25日までに定められた申込用紙により県連事務局必着のこと。<br>(申し込み用紙はホームページ及び所属団体事務局にあります。なお、申し込み者氏名に必ずフリガナを記入すること。また、所属団体からの申し込みは、監督・コーチ名を明記すること。) |
| 29. 参加料       | 6,000円(高校生以下4,000円)(申し込みと同時に納入のこと)  |
| 30. 競技内容      | 全日本スキー技術選手権大会競技規則に準ずるほか、大会開催要項による。  |
| 31. 日 程       |   |

1日目 1月20日(土)	開会式 競 技	8:15～ 8:30 9:30～
2日目 1月21日(日)	競 技 閉会式	9:30～ 15:00～

- |  |   |
|--|---|
| 32. 大会受付                               | 選手の受付はベースロジック2Fにおいて1月19日(金)午後3時から4時<br>大会当日は午前7時45分から8時15分までの間に行う。<br>(役員は20日午前7時10分までに集合)  |
| 33. ドロ ー                               | 事前にコンピューターによるドロ ーを行います。   |
| 34. 監督会議                               | 1月20日 開会式終了後  |
| 35. 開催要項<br>(採点方法)<br>(順位の決定)<br>(表 彰) | 2班編成で5審3採の合計得点とし公開とする。<br>総合成績の順位は、全種目の合計得点により決定する。<br>(1) 男子総合成績8位まで賞状及び3位までメダルを授与する。<br>(2) 女子総合成績6位まで賞状及び3位までメダルを授与する。<br>※栃木県・福島県共同開催での表彰等は決定され次第ホームページで公開する。 |

(大会派遣)

全日本及び北関東スキー技術選手権大会要項に準じ以下の者とする。

- (1) 栃木県スキー連盟所属選手
- (2) 全日本スキー技術選手権大会の本県出場選手は、本大会及び北関東スキー技術選手権大会の結果を中心に男女それぞれ選考する。
- (3) 北関東スキー技術選手権大会の出場選手は、男女 30 名を派遣する。  
但し、男女比は年度により変動できるものとする。  
なお、同点の場合、本大会成績上位者を優先とする。さらに同点の場合は、順位合計の上位の者を優先とする。  
(費用については個人負担とする)
- (4) (2)及び(3)の大会出場選手は、SAJ 1 級以上を有し、満 18 才以上の者とする。

### 36. 競技種目

#### ◆ 1 日目 (4 種目)

① 大まわり	急斜面 ナチュラル	フリー
② 小まわり	急斜面 ナチュラル	フリー
③ 小まわり	急斜面 ナチュラル 規制	フリー
④ 総合滑降	中急斜面 ナチュラル	フリー

#### ◆ 2 日目 (2 種目)

① 総合滑降	中急斜面 ナチュラル 規制	フリー
② 小まわり	急斜面 不整地	フリー

※小回り・規制は、リズム変化を 2 回以上行う。

※総合滑走・規制は、小回り用のスキーを使用する。

(ただし 1 本のスキーですべての種目を行う選手はその限りではない。)

※天候、コース状況等、特別な事情で種目・コースの変更があることを承知のこと。  
なお、変更のある場合は、TC ミーティング及び選手会、または公式掲示板及び場内放送で通知する。

※参加選手のウェア、使用するスキー台数の規制について

大会予選から決勝まで使用出来るスキー台数は計 2 台まで、レーシングスーツ(ワンピース・ツーピース)の使用は認めない。

※参加者は、ヘルメットを着用すること。